

二日間のイベント詳細は中面へ

鳥取県立博物館バリアフリー情報

エントランス

スロープ

車いす利用の方、階段を利用されない方のために、玄関ホールまでスロープを設けています。

視覚障がい者誘導点字ブロック

玄関ホールまで点字ブロック及び手すりを設置しています。

館内

多目的トイレ

1階ホールのカフェ横に自動ドア付き多目的トイレを設けています。

貸出用車いす

貸出用に車いす11台を用意しています。

段差解消リフト（2台）

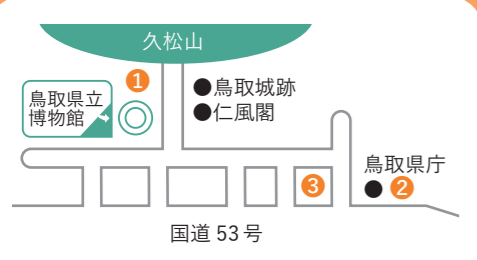
車いすでおいでの方、2階ホールから講堂や特別展示室に入出される場合にご利用ください。

エレベーター

1階ホールから2階ホールへおいでの方にご利用いただけます。

館内はバリアフリーとなっていない所があります。介助が必要な方は、職員・イベントスタッフが対応しますので、気軽にお声掛けいただくか、電話で御連絡ください。（電話：0857-26-8042）

駐車場案内



①鳥取県立博物館構内駐車場が満車の場合は②鳥取県庁構内（駐車可）または③鳥取県庁北側駐車場をご利用ください。

*身障者用駐車場：本企画用に地下駐車場（入り口向かって右側駐車場奥）に4台をご用意していますので、駐車場係員にお申し付けください。



11.26 土

ギャラリーコンパ @ 鳥取県立博物館 2022

鑑賞ワークショップ

先行上映会・トークショー

トークショー登壇者

ゲスト

白鳥建二 [全盲の美術鑑賞者・写真家]

生れ付き強度の弱視で、中学くらいにはほとんど見えなくなり、20代半ばで全盲になる。美術館デートをきっかけに、鑑賞に興味を持ち、単独で美術館へ行く活動を始める。会話しながら鑑賞するという方法で、友人と美術館に行ったり、鑑賞会に関わるようになって20年以上になる。水戸芸術館現代美術センターで開催されている、視覚に障害がある人との鑑賞ツアー「session!」のナビゲーターを10年にわたり務めている。



三好大輔 [映画監督/プロデューサー]

1972年岐阜生まれ。1995年日本大学芸術学部卒。音楽専門の制作会社入社。MVやライブ映像の制作に携わる。2000年 PROMAX&BDA AWARDS受賞。広告会社を経て2005年独立。癌を患った友人の奥山貴宏を追った記録がNHKのETV特集「オレを覚えていてほしい」で評判となる。2008年より東京藝術大学デザイン科講師。市井の人々が記録した8mmフィルムによる「地域映画」づくりをはじめ、全国にその活動を広げる。東日本大震災後、安曇野に移住。2015年株式会社アルプスピクチャーズ設立。2020年 松本の古民家に拠点を移す。全盲の美術鑑賞者白鳥建二のドキュメンタリー「白い鳥」共同監督。映画を中心に映像制作を行う一方、全国の大学等で映像の指導を行う。

川内有緒 [ノンフィクション作家]

映画監督を目指して日本大学芸術学部へ進学したものの、いつしか中南米のカルチャーに魅せられ、米国ジョージタウン大学の中南米地域研究で修士号を取得。米国企業、日本のシンクタンク、仏のユネスコ本部などに勤務し、国際協力分野で12年間働く。2010年以降は東京を拠点に評伝、旅行記、エッセイなどの執筆を行う。『パウルを探して 地球の片隅に伝わる秘密の歌』（幻冬舎）で新田次郎文学賞、『空をゆく巨人』（集英社）で第16回開高健ノンフィクション賞を受賞。趣味は美術鑑賞とDIY小屋づくり。また東京でギャラリー「山小屋」（東京）を運営している。最新刊は『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』（集英社インターナショナル）。ドキュメンタリー映画『白い鳥』共同監督。



石田陽介

[鳥取大学 准教授 / ギャラリーコンパ主催スタッフ] 精神科病院勤務を経た後、まちに芸術養生が息づく社会の仕組みづくりの実践研究に取組む。現在鳥取で美術館セラピープロジェクトを推進中。日本芸術療法学会認定芸術療法士（アートセラピスト）。博士（感性学）。



司会

山下弥生 [FM鳥取]

コーディネーター



11.27 日

映画

目の見えない白鳥さん、アートを見に行く

お問合せ

11月26日(土) ギャラリーコンパ @ 鳥取県立博物館 2022
鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 地域創生教育推進室 (担当: 石田)
TEL: 0857-31-5957 / E-mail: is@tottori-u.ac.jp

11月27日(日) 映画『目の見えない白鳥さん、アートを見に行く』先行上映会・トークショー
フクシ×アートWEEKs 実行委員会 (事務局: アートスペースからふる)
TEL: 0857-35-0191 / E-mail: art.colourful.105@ncn-t.net



ウェルビーイングを共創するプレ美術館セラピープログラム

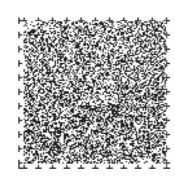
汽水域アートシェアリング 2022



目の見える・見えないという互いの世界に思いを馳せながら、障害を超え、アートを巡って対話する二日間。

主催 | 鳥取大学 地域価値創造研究教育機構
共催 | 鳥取県教育委員会美術館整備局
鳥取県立美術館パートナーズ

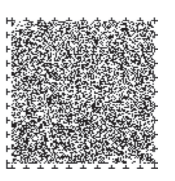
会場 | 鳥取県立博物館
フクシ×アートWEEKs 2022 連携企画
特別協力 | あいサポート・アートセンター



スマホアプリ「Uni-Voice」で読み取ることで、ちらしの情報を音声にてお聞きいただけます



マスクの着用・手指消毒・検温など感染対策にご協力をお願いします。新型コロナウイルスの感染状況により、鳥取県・鳥取市のガイドライン等に準拠し、人数制限や中止・変更を行う可能性があります。



スマホアプリ「Uni-Voice」で読み取ることで、ちらしの情報を音声にてお聞きいただけます